

「いざなみック(マラニック)2018」盛大に開催

10月28日(日)

秋の深まりを告げ、地域をつなぐ第2回 比婆いざなみ街道マラニックが開催されました。ここでは西城の熊野地区(熊野神社エイド)の様子をお届けします。
 ※西城自治振興センターでは、顔出しパネルなど、今回の特集を展示しています。
 ※ランナーのみなさん激走お疲れ様でした! ぜひまた西城へ!!



イザナミ茶屋や、熊野自治会の皆さん、サポーターの皆さんの心からの「おもてなし」。暖かいあけび茶やイザナミ米のおこわ、バナナなどが振る舞われました。
 一息いれてさあ頑張ろう!!



上り下りの坂は厳しいけど楽しい!!



熊野神社に「スパイダーマン」出現!

県立大学、県、市、と自治振興区の 関係に関する体験視察、協議 10月18日(木)

西城自治振興区に広島県立大学の先生3名、学部生、大学院生9名、また県から2名、市から1名、コーディネーター1名に、西城自治振興区のメンバー9名、八銚自治振興区から1名の計26名で、里山の視察や体験活動を行い、今後の連携の方向性、可能性について協議をしました。先生方や学生さんから貴重なご意見を頂きました。今後も連携を継続したいと思います。



救急救命講習会開催

11月6日(火)

備北地区消防組合の松田さんのご指導の下、「いざという時」に備え、救急救命講習会を開催しました。

救急救命ってどんな時に必要なの? 心臓マッサージってどうすればいいの? など様々な疑問に松田さんが丁寧に答えて下さいました。

心肺蘇生やAEDを使用する際の手順を人形を使って実践形式で行い、「一人ではなくその場にいる人達で連携、協力して早めの処置を行う」ことを学びました。

心肺蘇生の手順やAEDの使い方を実践!



備北消防組合 松田さん

今後の 行事予定	11月28日(水) 『農家さん持ち寄り野菜オリジナル料理教室』 時間: 10:00~14:00 対象: どなたでも	12月15日(土) 『おはなし会ダンボ クリスマス会』 時間: 14:00~15:00 対象: どなたでも
	12月14日(金) 『やさしいパソコン教室』 時間: 13:30~15:30 対象: どなたでも	12月21日(金) 『スポーツトレーニング教室』 時間: 18:30~20:00 対象: 小学校5年生~どなたでも
	※会場は全て西城自治振興センターです。	

各種お問い合わせ、
お申し込みは
電話: 82-2175 まで!

西城自治振興区だより

西城まちづくり便

2018. 11.20
vol.77

題字: 竹森 悠さん(小6)

〒729-5722 広島県庄原市西城町大佐734 TEL/FAX:0824-82-2175
Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

平成30年度 生涯学習フェスティバル開催

第52回庄原市西城町美展・第22回であいとふれあいフェア

第52回 庄原市西城町美展 10月13日(土)~15日(月)

今年度の『庄原市西城町美展』には一般・児童生徒併せて432名、作品数628点の出展がありました。また、開会式には堀井議長をはじめ、多くの来賓の方々や来場者の参加により賑やか幕開けとなりました。皆様のお陰をもちまして3日間の来場者は460名となりました。

来年もまた素晴らしい展覧会が開催できるように事務局もより一層頑張りたいと思いますのでよろしお願いいたします。



会場には素敵な作品がずらりと並びました。

第52回
庄原市
西城町
美展

10/13(土) 9:30~18:00
14(日) 9:00~18:00
15(月) 9:00~12:00まで

第22回 であいとふれあいフェア~ときめきと感動のステージ~ 開催

2018年度 生涯学習フェスティバル、第22回「であいとふれあいフェア」が10月13日(土)午前10時より、ウイル西城 2階ウイルホールにて開催され、17団体(124名)の参加がありました。各団体が演技、演奏など一年間の成果発表を行い約223人の来場者がありました。今年もたくさんのご参加、ご来場ありがとうございました。



男のコーヒー教室 10月26日(金)

地域マネージャー活動報告!

by 宮本

今年度、第3弾となるコーヒー教室は、なんと！男性限定の教室を開催しました。なかなか、男性が生涯学習事業に参加できる機会が少なく、どうしたら良いかな？と。そこで、こだわりを持つ方が多い、コーヒーに目をつけました。もちろん開催時間は、お仕事が終わってから参加しやすい時間を考え、19時よりスタート。ホッと一息、贅沢な時間で日頃の疲れをリフレッシュして、また明日もやるぞ！と思ってもらえたら・・・そんな生涯学習事業をたくさん取り組んでいきたいと思えます。

『ペーパードリップ』とは・・・？
紙製のフィルターを使用してコーヒーを淹れる抽出方法です。紙製フィルターは、比較的「スッキリ」「クリア」な味わいになります。コーヒーオイルを吸収しているからとされています。



今回も講師の先生は、もちろん安原先生♡

ポイントは、お湯の落とし方！ハンバーグの形と500円硬貨程度の直径を意識して淹れます。



いつも、考えてコーヒーを淹れてない。インスタントでもいいや、だけど、本格的な淹れ方を教わり、ひと手間かけるとやっばり味が違った。自分が淹れた1杯！になる。それが良い！

『ネルドリップ』とは・・・？
手触りが柔らかく起毛している織物「フランネル」のことで、「ネルシャツ」の「ネル」と同じ。このネルで作られた布製フィルターを使う抽出方法を、ネルドリップと言います。ペーパーよりフィルターの目が粗く、コーヒーの微粒子が布フィルターから抜け落ちるので、舌触りの滑らかなコーヒーになると言われています。



これを使います！



普段、接する機会のない方たちと、一緒にコーヒーを味わう事ができて、とても楽しかった♪



～こんな事学びました～

- ☆好きなコーヒーを増やし、豊かなコーヒー時間・空間を！
- ☆コーヒーに正解はない！
- ☆コーヒーの楽しみ探求に、終わりはない！

西城町に来たよ!

民泊体験!! 10月22日(月)～23日(火)

生徒さんに、民泊体験の感想を

聞いてみました(๑)ノ

植木の剪定は、生まれて初めての体験! 芋ほりは、幼稚園の時にしただけ。お好み焼きも、初めて自分で焼きました。まさか、落花生が土の中で育つとは?!「知らなかつた～」と、都会の生活と田舎の生活の違いを感じていました。

初めましての顔合わせは、みんな緊張しています。さあ、これからどんな事をするんだろう?と生徒さんは、不安でいっぱいだそうです。



東京都より、男女共学の高校2年生、317名が修学旅行の一環として、民泊体験をしました。庄原市全体で102軒、西城町では13軒の家庭が受け入れをしました。

「たった1日一緒にいただけなのに～」と涙のお別れです。この経験が、生徒さんにも受入家庭さんにも、次に何か繋げる活力となりそうです。これが、民泊の良い所ですね! by 宮本



第6回 西城フォトコンテスト 表彰式 10月13日(土)

by 寺川

『第6回 西城フォトコンテスト』の表彰式を『であいとふれあいフェア』の会場(ウイル西城2階 ウイルホール)にて行いました。昨年度までのテーマは『西城あるある』でしたが、今年度は『西城の四季』に変更して募集しました。

今年の8月1日～9月30日まで作品の募集を行い、町内外や県外から計106点の作品が寄せられました。多数のご応募ありがとうございました。

一般の部

最優秀賞 『冬の朝』：五島 崇夫さん

- 入選** 『実りの里』：足田 克己さん
 『町中通り』：若林 昭治さん
 『清流の春』：山田 泰司さん
 『暑さに負けない』：越智 京子さん
 『晩秋の里山をゆく』：中島 法人さん

- 佳作** 『記憶に残したい西城の鉄道』：林 智雄さん
 『雪の合間』：前田 耕廣さん
 『ぼくの夏休みの思い出』：竹内 聖子さん
 『秋の美』：柳生 紘さん
 『ぼくの目で見える西城の夏』：宮本 香さん
 『おみこしワッショイ!!』：宮本 妙子さん
 『秋の日』：石田 克志さん
 『金屋子荒神の溪谷』：小田 和男さん
 『雪の秘境駅』：鈴木 眞次さん

住民選考特別賞

『収穫の喜び』：柳生 紘さん

子どもの部

最優秀賞 『えさをくれえ～』：伊藤 はるかさん

- 入選** 『飛び散る水』：宮本 風くん
 『ひまわり』：柳生 まどかさん
 『日光反射川』：平迫 謙二郎くん



一般の部最優秀賞

子どもの部最優秀賞



『冬の朝』



『えさをくれえ～』

西城まちづくり学校 紫水高等学校体育祭へ参加

10月20日

by 寺川

今年で2回目の開催となる、西城紫水高等学校の体育祭に、参加者14名で応援に行きました。

プログラムには、西城保育所のダンスや西城小学校のエイサーがありました。9月の西城小学校との交流会で、児童たちから教えてもらったエイサーにも参加することができました。また、玉入れやフォークダンスにも挑戦し、とても充実した時間を過ごせました。参加者さんからは「最近足腰に自信がなくなっていたけど、体育祭に参加して自信が持てた。」という感想がありました。

みんな頑張れー



よーく狙ってー!

地域力醸成事業

美古登小学校 稲こぎ体験

by 寺川

9月に稲を刈り、はぜ干しをしていた稲束の稲こぎをしました。子どもたちは、初めて行う稲こぎに戸惑いながらも、一生懸命作業することができました。5月に地域の方々と一緒にスタートしたもち米作りも、今回の作業でほとんどの工程が終了しました。このもち米は、11月25日(日)に開催される『美古登まつり』で販売されます。

子どもたちは、もち米作りを通して、いつも食べているお米が、どのように作られ、育っていくのかを学び、体験することができました。そして、地域の方と、楽しく、真剣に作業をしている姿がとても印象的でした。



説明をしっかりと聞いて・・・ 作業開始!!